

令和2年4月30日

## 常総市内におけるヒアリの確認について

令和2年4月20日（月）に常総市内の事業者敷地に搬入されたコンテナから発見されたアリ約10個体について、環境省により特定外来生物であるヒアリ（*Solenopsis invicta*）と確認されましたので、お知らせします。

今回確認されたヒアリは、中国福建省アモイから東京港に輸送後、陸路で常総市内の事業者敷地に搬入されたコンテナ内において発見されたものです。

確認された個体については、発見時に全て殺虫しており、発見地点の周囲には疑わしい個体は確認されていません。また、発見地点周辺には殺虫餌（ベイト剤）及び粘着トラップを設置しています。

なお、茨城県内でのヒアリの確認は今回が初めてとなります。

### 記

#### 1 経緯

3/22 中国福建省アモイを出港。

3/27 東京港陸揚げ。

4/20 常総市内の事業者敷地内において作業員が荷下ろし中、アリを発見、殺虫スプレーで駆除。

発見者がヒアリ相談ダイヤル（環境省設置）に連絡。

4/28 当該アリについて、環境省がヒアリであることを確認。

4/29 環境省関東地方環境事務所、茨城県及び常総市職員が発見地点周辺の調査を実施、疑わしいアリは確認されず、殺虫餌及び粘着トラップを設置。

#### 2 今回確認されたヒアリについて

確認されたヒアリは、全て働きアリ（約10個体）です。女王アリ等は確認されていません。

#### 3 対応について

今後、事業者や県民への情報提供を行うとともに、環境省の調査に協力してまいります。

#### 4 ヒアリについて

攻撃性が強く、刺されると強い痛みが生じ、体質等によっては強いアレルギー反応（アナフィラキシーショック）を起こすおそれがあります。また、繁殖力が強く、いったん繁殖してしまうと、根絶はきわめて困難です。外来生物法により特定外来生物に指定されています。



## ストップ・ザ・ヒアリ

ヒアリって、どんなところにいるの？  
私たちの暮らしに、どんな影響があるの？



どんなことに気をつければいいの？

ヒアリは、「火蟻」と書き、毒針で刺されるとやけどのような激しい痛みを感じます。  
定着してしまうと、暮らしや産業にも大きな影響が出ます。  
おそれすぎず、油断せず、いざというときにあわてないために、  
ヒアリについて正しく知っておきましょう。

## もし、ヒアりに刺されたら



ヒアリやアカカミアリの毒への反応は人によって大きく異なります。

体調に変化がなくても、20～30分程度は刺された部位を冷たいタオルや保冷剤などで冷やしながら安静にし、様子を見て下さい。その間、なるべく一人にならないようにしましょう。

## 全ての人にあらわれる症状

## 焼けるような痛み、かゆみ、膿(うみ)

刺された瞬間に、熱いと感じるような、激しい痛みを感じます。そして刺された部位に小さな赤みが出てきて、翌日には赤みの中央に膿がたまつたようになります。軽いかゆみが出ることもありますが、その後は皮膚症状が徐々に改善していきます。

## ヒアリ類の毒にアレルギー体質を持っている人に起こる症状

## じんましん

刺された直後から刺された部分を中心に赤みや腫れが起こり、かゆくなります。時には全身にかゆみをともなう赤みやミミズ腫れ(じんましん)が現れることがあります。じんましんが出たり、体調不良などの異常を感じた場合は、すぐに医療機関(病院)を受診してください。

## 呼吸困難・血圧低下・意識障害など

刺されて20～30分以内に、息苦しさ、声がれ、激しい動悸やめまい、腹痛などを起こすことがあり、進行すると血圧が急に低下して意識を失うこともあります。このような症状が現れた場合には、強いアレルギー反応による「アナフィラキシーショック」の可能性が高く、処置が遅れると生命の危険を伴いますので、救急車を呼ぶ必要があります。

「アリに刺されたこと」「アナフィラキシーショックの可能性があること」を伝え、すぐに治療してもらってください。刺したアリの死骸を持参すると、診断に役立ちます。

※ヒアリの毒には、ハチ毒との共通成分も含まれているため、ハチ毒アレルギーを持つ方は特に注意が必要です。

ヒアリの毒が、  
正しく知っていますか?

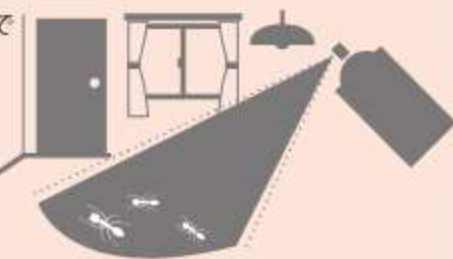
## 「ヒアリかな？」と思ったら

ヒアリ相談ダイヤル **0570-046-110**  
または、お近くの市区町村に連絡してください。

## アリが少数の場合

スプレー式殺虫剤等で殺虫してください。

- ヒアリかどうか正確に判別が必要な場合は、ヒアリ相談ダイヤルまたは市区町村に連絡し、郵送または持参する。
- 死骸であっても素手でさわらないこと。
- 判別用のアリはセロハンテープに貼り付けないこと。



## アリの集団や巣をみつけた場合

絶対に刺激せず、すぐにヒアリ相談ダイヤルまたは最寄りの市区町村に連絡してください。

- アリや巣をつついたり、踏んだり、殺虫剤や熱湯をかけたりしないこと。
- 駆除は、状況に応じて専門家に相談しながら実施する必要があります。
- ヒアリであると確認されるまでは、むやみに毒餌剤をおくことは避けてください。在来のアリやその他の生物を殺してしまい、かえってヒアリが定着しやすい環境をつくってしまうおそれがあります。





# どうして、ヒアリが日本に？

2017年6月、日本でヒアリが初めて確認されました。ヒアリは、本来、南米中部に生息するアリです。しかし、船や飛行機に積まれたコンテナや貨物にまぎれ込んで、1940年代頃からアメリカ合衆国やカリブ諸島に次々と侵入し、2000年代には原産地から遠く離れたオーストラリア、ニュージーランド、中国、台湾でも発見されるようになりました。日本へも同じような経路で海外からやってきたと考えられます。国内では、次のような場所で確認されています。



日本でのヒアリの確認地点  
確認事例38件(14都道府県)  
(2019年2月末時点)

# いったん繁殖してしまえば、根絶はきわめて困難です！

ヒアリが侵入した国では、莫大な費用をかけて駆除を行っていますが、ニュージーランドを除いて根絶には至っていません。ニュージーランドは、侵入初期に徹底した対処を行ったため、唯一根絶に成功しています。また、根絶後も再び侵入しないよう警戒を続けています。日本では、国が関係機関と連携して主要港湾等で定期的に侵入状況の調査を実施し、発見された際には緊急駆除とモニタリング（継続的な監視調査）を行っています。

**早期発見  
早期防除  
が重要！**

# 海外では、こんな場所に巣をつくっています。

ヒアリは、日当たりの良い開放的な場所を好んで巣をつくります。海外の定着国では以下のような場所で見られます。



ヒアリは、大きな「アリ塚」をつくります。アリ塚は地中で深く広くひろがっていて、放射状に地下トンネルが十数メートル先まで伸びています。迷宮状にたくさんの部屋があり、女王アリと数千から数十万匹もの働きアリが集団で生活しています。

初期のアリ塚  
他のアリの巣と区別しにくい

やや発達したアリ塚

最大60cmの高さになることも！

## 注意

アリ塚が大きく目立つようになるまでには2~3年かかります。その間に、ヒアリはどんどん増えたり拡がったりして、時間が経つほど根絶することは難しくなります。大きなアリ塚を目印にヒアリを見つけようとするのではなく、そうなる前に発見して駆除することが大切です。

女王アリは巣に異変を感じると、トンネルを通して外へ逃げ出し、別の場所に新たに巣をつくってしまいます。

女王アリの寿命は6-7年程度で、毎年、25万個もの卵を産みます。

巣の中では、たくさんの働きアリが、女王アリの産んだ卵や幼虫の世話をしています。

# ヒアリって、どんなアリ？ 外来生物法により特定外来生物に指定されています



和名 ヒアリ (別名アカヒアリ)  
英名 Red imported fire ant  
学名 *Solenopsis invicta*



働きアリ 体長 2.5 ~ 6 mm 程度	女王アリ 体長 7 ~ 8 mm 程度	雄アリ 体長 5 ~ 6 mm 程度
一番数が多く、刺すアリです。	羽化した時には翅がありますが、交尾後には翅を落とします。	体は黒っぽく、翅があります。交尾のため巣立ち、数日で寿命を迎えます。

**ヒアリの仲間「アカカミアリ」**  
ヒアリとよく似たアリにアカカミアリがいます。ヒアリほど毒は強くありませんが、アカカミアリも特定外来生物に指定されていて、注意が必要なアリです。

**※特定外来生物** 外来生物のうち、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすものや、及ぼすおそれがあるもののなかから外来生物法に基づき国が指定した生物。飼育・運搬・保管・輸入・譲渡等が規制されています。

### 間違えやすい種類

**第1位 キイロシリアゲアリの女王**  
9月頃、オレンジ色の女王アリが巣づくりのため外に出てきて、目につきやすいので、「ヒアリではないか？」との問い合わせの多いアリです。

**第2位 アリゲモ類**  
アリゲモ 体長 5 ~ 7mm のとても小さなクモです。「見慣れないアリ」と思われるためか、よく間違われます。

ヤガタアリゲモ

# 定着すると、私たちの暮らしにもさまざまな影響があります！

### ◆人やペットへの健康被害

刺されると強い痛みが生じ、体質等によっては強いアレルギー反応（アナフィラキシーショック）を起こすおそれがあります。\*詳しくは裏面  
犬や猫などのペットも、刺されると人と同じように、重い症状を起こすことがあります。

### ◆生活への影響

お花見やピクニック、BBQ、花火大会など、公園や河川敷でのレジャーを安心して楽しむことができなくなるかもしれません。ガーデニング、家庭菜園にも支障が出ます。

### ◆電気設備・インフラ被害

電気設備（配電盤や変圧器、機械の内部）に巣をつくり、信号機や空港の着陸灯を故障させたりします。また、電線をかじって停電を引き起こしたり、ショートさせて火災の原因となることもあります。

### ◆生態系被害

日本の在来アリを駆逐したり、小動物を捕食して減少させ、生態系のバランスを壊してしまいます。海外では希少種にも影響が出ています。

### ◆農業被害・産業への影響

農作物をかじって品質や収量を低下させたり、家畜を襲ったりします。また農作業をする人が頻繁に刺されるため、海外では耕作放棄や離農者が増えるなどの影響が出ています。輸入された商品などにヒアリが混入すると、物流にも大きな支障が出ます。



# 茨城県常総市内におけるヒアリの確認について

<茨城県同時発表>

令和2年4月30日（木）

令和2年4月20日（月）に茨城県常総市の事業者敷地内でコンテナから発見されたアリ約10個体について、専門家による同定の結果、4月28日（火）に特定外来生物であるヒアリ（*Solenopsis invicta*）と確認されましたので、お知らせします。

今回確認されたヒアリは、中国の廈門港を出航し、東京港で陸揚げされ、陸路で常総市の事業者敷地に搬入されたコンテナ内において発見されたものです。

確認された個体については、発見時に全て殺虫しており、確認地点周辺では殺虫餌（ベイト剤）及び粘着トラップを設置するとともに、経由地の確認を開始しています。

平成29年6月の国内初確認以降、これまでのヒアリの確認事例は令和2年4月30日（木）現在で16都道府県、計49事例です。今年度に入ってから初確認となります。

## 1. 経緯

- 3/22 中国廈門港から当該コンテナを積載した船舶が出港。
- 3/27 東京港に入港し、コンテナを陸揚げ。
- 4/19 東京港からコンテナを搬出。
- 4/20 茨城県常総市内の事業者敷地内において作業員が荷下ろし中、コンテナ内部の床に歩いているアリを少数発見し、殺虫処理。  
発見者がヒアリ相談ダイヤルを通じて連絡。
- 4/27 ヒアリ相談ダイヤルの事務局にアリの死骸が到着。ヒアリまたはアカカミアリの可能性が高いと判断し、環境省へ連絡するとともに、専門家に同定を依頼。
- 4/28 当該アリについて、専門家がヒアリであることを確認。
- 4/29 関東地方環境事務所、茨城県及び常総市職員が発見地点周辺において調査を実施、疑わしいアリは確認されず、殺虫餌及び粘着トラップを設置。

## 2. 今回確認されたヒアリについて

確認されたヒアリは、働きアリ（約10個体）です。

## 3. 対応状況

引き続き、発見場所において目視及びトラップの設置による調査を茨城県等と協力して実施します。また、経由地である東京港においては、東京都等と協力してコンテナが置かれていた地点周辺及び返送された空コンテナの調査を実施しています。

なお、関東地方環境事務所から、関係者に対して、以下を依頼しています。

- ・ヒアリと疑わしいアリをコンテナや積荷で確認した場合は、密閉等により逸走を防ぎ、完全に駆除等が確認されるまでは移動を避けるよう留意するとともに、その点につき関係者にも徹底を依頼すること
- ・今回ヒアリの確認があったことから、当該コンテナヤード及びコンテナが置かれた場所の点検等を適宜実施すること

#### 4. 疑わしいアリの発見時の対応について

疑わしいアリの発見された方は、以下に留意するようお願いいたします。

##### <事業者の皆様へのお願い>

コンテナの開封時等にヒアリやアカカミアリと疑わしいアリの発見した場合、まずは刺激を避けつつ、コンテナのどの箇所にどの程度の生きたアリ類がいるか等、状況を確認してください。

- ① 多数の生きたアリ類の集団がいる（予想される）場合は、コンテナの扉を閉めて逃げ出さないよう静置してください。そのうえで、関係機関（港湾管理者、地方公共団体、環境省地方環境事務所等）に速やかに連絡し、取り扱いについて相談してください。可能であれば、強粘着の布ガムテープでコンテナの目張りをするなど、アリが逃げ出さないよう対応してください。
- ② アリ類が少数しかおらず、逃げ出す恐れのない場合は、市販のスプレー式殺虫剤等でその場で駆除してください。その上で、関係機関に速やかに連絡し、取り扱いについて相談してください。

詳しくは、環境省の「ヒアリの防除に関する基本的考え方 Ver.2.0」のP.16～20を参照してください。

[http://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/file/hiariboujo\\_Ver.2.0.pdf](http://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/file/hiariboujo_Ver.2.0.pdf)

##### <一般の皆様へのお願い>

○ヒアリの詳しい特徴や注意事項、見つけたときや刺されてしまった場合の対処方法などについては下記を参照してください。

「特定外来生物ヒアリに関する情報」

<http://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/hiari.html>

○ヒアリやアカカミアリと疑わしいアリの発見した場合や、ヒアリの特徴等一般的な問合せ、健康被害の問合せ等については、「ヒアリ相談ダイアル」を御利用ください。

- ・受付曜日：土日祝を含む毎日（12/29～1/3は除く）
- ・受付日時：午前9時から午後5時
- ・ヒアリ相談ダイアル 0570-046-110（IP電話の場合 06-7634-7300）

チャットボット（自動会話プログラム）による情報提供や相談受付等も行っています。以下のURLから、24時間、365日御利用いただけます。

「アリーのヒアリ相談チャットボット」

[http://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/05\\_contact/index.html](http://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/05_contact/index.html)



○今回確認されたヒアリ



○今回ヒアリが発見された場所



環境省自然環境局  
野生生物課 外来生物対策室  
代表 03-3581-3351  
直通 03-5521-8344  
室長 北橋 義明  
室長補佐 八元 綾  
室長補佐 深谷 雪雄 (7478)  
担当 西村 健汰 (7473)  
関東地方環境事務所野生生物課  
直通 048-600-0817  
課長 横田 寿男  
課長補佐 大西 一志  
担当 田原 亮